

豊高岡発第1153号

令和8年3月27日

若林地域会議

会長 都築 和彦 様

豊田市長 太田 稔彦

市への提言に対する回答について

令和8年2月27日付けで提言のあった下記内容について、令和8年度以降、地域課題解決事業などを通して、地域と連携しながら進めてまいります。

記

提言内容

「防犯の充実」と「あいさつでつながりを深める地域づくり」を目指します。

- ①高岡中学校区の防犯マップの作成
- ②若林地域あいさつ標語コンクールの開催

【問合せ】豊田市役所 高岡支所 倉地

電話：53—2694 FAX：53—3516

E-mail：takaoka-shisho@city.toyota.aichi.jp

若林地域会議からの提言内容について、下記の事業を実施します。

提言① 防犯の充実に向けた「高岡中学校区の防犯マップの作成」

1 目標

地域の小中高生が安心して生活できるようにすること。

2 実施体制

主体：高岡支所、若林地域

協力：警察、学校

3 対象

若林地域在住の小学生、中学生、高校生

4 掲載内容

(1) 対象地域：高岡中学校区

(2) 地図形式：A0 サイズ

(3) 掲載箇所

①危険：ひったくり、痴漢、空き巣（過去事例）、自転車盗（過去事例）

②安全：防犯カメラの設置場所、こども110番の家、

「緊急メールとよた」「あいちポリス」の二次元コード

※文言は対策を明示。

5 更新方針

(1) 更新頻度：2年に1度

(2) 更新基準：地域会議で意見について協議後随時

(3) 意見集約：意見集約のフォームを作成し、マップに二次元コードを掲載

6 利用方法

掲示：公共施設（学校、自治区等）、スーパー等の商業施設

→学校へ危険箇所に対してどのような行動をこども自身がするべきか議論してもらえ

よう提案

※個人宅への配布はなし

7 参考

梅坪台防犯マップ



提言② あいさつでつながりを深める地域づくりに向けた「あいさつ標語コンクールの開催」

1 目標

気軽に当たり前のように「あいさつ」できる住民を増やす。

2 実施体制

主体：共働[行政（高岡支所）、地域、学校、こども園]

協力：教育委員会

3 対象

園児、小学生、中学生、高校生、一般、シニアで部門分け

4 事業概要

事業名：(仮称) 若林地域あいさつ標語コンクール

事業内容：あいさつをテーマにした標語を募集。

こども園、小学校、中学校、高校生、一般、シニアで部門分け。

5 募集方法

自治区回覧を使って広く知ってもらう。

6 審査

審査方法及び審査基準は地域会議委員に一任

7 活用方法

○広報：自治区回覧、学校回覧、公共施設へポスターの掲示、のぼり旗を作成し、交流館に飾る、

各会議体に協力してもらい、会議を始める前に読み上げる、スーパーや飲食店への掲示

○地域の大人がこどもに対して、標語をつかって挨拶をする

・自治区が通学するこどもに対して挨拶する

・見守り隊が通学するこどもに対して挨拶する

さいごに

提言書は、若林地域が抱える課題に対し、若林地域会議の皆様が主体となって導き出された「暮らし続けたいまち・わかばやし」を具体的に実現するものかと思います。

防犯マップの作成やあいさつ標語コンクールを通じて、若林地域が今よりもさらに安全で、世代の超えたコミュニケーションが常態化することを目指し、地域と行政の「共働」で実施していきます。